

くりまっこ



三重大大学の先生にご指導いただきました！

4・5・6年生の子どもたちが、「かがやき栗真フェスティバル」で披露する音楽発表の練習を合同で行いました。今回の発表では、合唱「怪獣のバラード」と合奏「やさしさに包まれたなら」の2曲を披露しました。学年をこえて声や音を合わせる楽しさ、難しさを感じながら取り組んでいました。さらに、音楽の専門家として三重大大学の上ノ坊先生と森川先生にお越しいただき、歌い方や演奏のコツを丁寧にご指導いただきました。そのおかげで、子どもたちの表現力や音のまとまりが日に日に上達しました。本番では、みんなの心をひとつにしたすばらしい合唱と合奏が披露できたのではないのでしょうか。



「かがやき栗真フェスティバル」が開催されました！

11月15日（土）に「かがやき栗真フェスティバル」を開催しました。子どもたちはこの日のために、一生懸命準備を進めてきました。本番では各学年に応じて、それぞれの発表に創意工夫があり、とても素晴らしかったと思います。子どもたちの「今まで取り組んできたことをがんばって発表するぞ！」という気持ちが表れていて、練習や準備の成果を十分発揮できていたのではないのでしょうか。

さて、子どもたちの発表を楽しみに学校へ来てくださった保護者の皆様、最後までご覧いただき、ありがとうございました。この日は192名の方々に来校していただきました。ブースを観覧していると、保護者の方々だけでなく、祖父母の方々、未就学児も含め、幅広い年代層の方々に参加いただいていることが分かり、「地域とともに歩む学校」であることを改めて認識した1日でした。とても良い天気であったこともあり、ブースを運営している方々と児童、教職員を含めると300名を超える参加者になりました。ご参加された皆様、本当にありがとうございました。

また、子どもたちのために、素敵なブースをつくっていただいたPTAの皆様、町屋百人衆の皆様、自主防災会の皆様、三重大大学の医学部と教育学部の皆様、ありがとうございました。





町屋通学路安全推進会の皆様、いつもありがとうございます！

「町屋通学路安全推進会」は、「《地域の子供は宝であり地域で守ろう》」をスローガンに、栗真小学校及び北立誠小学校に登下校する町屋町の児童が町屋地区内通学路を、安全・安心して通学できるようにパトロールを実施する」という活動主旨のもと、平成17年8月25日に発足した町屋町内のボランティア有志者で構成された活動団体です。令和7年度現在、24名の会員が在籍しており、パトロールする日を分担して、活動していただいています。なお、本校に在籍している町屋町在住の児童数は、令和7年4月現在、本校児童数のおよそ1/3にあたる30名であり、毎日登下校時に、町屋通学路安全推進会の皆様には、大変お世話になっております。いつもいつも本当にありがとうございます。

しかしながら、推進会のメンバーが高齢化していく中、若いメンバーの入会がほとんどないことから、数年後には推進会の存続が難しくなってくるのではという心配の声があります。今後も、子どもたちが安全・安心して登下校できるようにしていくために、推進会に入会していただける町屋地区にお住まいの方、保護者の方を募集しています。また、入会することが難しくても、都合のつく時に見守りができる方が見えたら、ご協力をよろしくお願いいたします。子どもたちの登下校も含め、地域を見守るために最も大切なことは、推進会のメンバーだけでなく、地域にお住まいの方も、保護者の方も、子どもたちも、行事等で集まった時だけでなく、日頃から顔を合わせたときに気持ちよく声を掛け合えることです。

第2回学校運営協議会を開催しました。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、いっしょに協議しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

先日、11月21日（金）に今年度第2回目の学校運営協議会を開催しました。今回は、会議の前に参観していただいた授業の様子とともに、6年生の全国学力・学習状況調査の結果と分析に対するご感想やご意見をいただきました。

この制度は津市全体で進められており、委員の皆様には学校運営の基本方針を承認していただいたり、教育活動について議論していただいたりします。年3回の会議等の活動を通じて、委員の皆様から頂いたご意見を、今後の教育活動に活かしながら、「地域とともに歩む」より良い学校づくりを進めていきたいと思っております。